

# 令和7年度 地域懇談会

ゲームを通して考えよう！  
公共施設のこれから

令和8年

2/28<sup>土</sup> & 3/7<sup>土</sup>

14:00～16:00

14:00～16:30

会場：もくせい会館3階



ファシリテーター  
小澤 はる奈氏

これまで、子ども・若者世代から高齢者まで、参加者やテーマを変えながら地域懇談会を続けてきました。その中で、「こんな公共施設だったら良いな」という夢やアイデアをたくさん出していただきました。これからの福生市は、人口や暮らしの変化にあわせて施設のあり方も見直していく必要があります。どんな施設を、どんなふうに活用すれば暮らしが安心・快適になるのか、今回はゲームを楽しみながら考えていきたいと思っています。専門的な知識がなくても、日ごろ公共施設を使っていなくても大丈夫です。普段の暮らしについて感じていること、子どもたちに残したいまちについてどうぞ気軽におしゃべりしに来てください。

【経歴】NPO法人環境自治体会議環境政策研究所理事長・元福生市基本構想審議委員・元福生市公民館運営審議会委員※本会のファシリテーターは令和元年度から務めていただいております。

申込期限

令和8年1/15（木）

※定員に達しましたら、申込期限前に募集を締め切らせていただく場合がございます。あらかじめ、ご了承ください。

対象者

先着30名

市内在住・在勤・在学の方

※上記以外で参加を希望の方は、担当へご相談ください。

注意事項

- 必ず2日間ともご参加ください。
- 当日、体調が優れない場合には参加をお控えください。
- 市役所駐車場は台数に限りがあるため、お車でのご来場はご遠慮ください。
- 託児所はございません。
- 開場時間は、懇談会開始の30分前からとなります。お時間までに会場へお越しください。

HP

過去の開催  
内容も見られます

申込み方法 HP掲載の申込みフォームまたはお電話で下記問合せ先まで

問合せ 福生市公共施設マネジメント課(平日8:30～17:15) ☎042-551-1580



# 地域懇談会について

2月28日(土)  
14:00～16:00



グループごとに架空の主人公（ペルソナ）になりきって、複合施設に入れたい機能やサービスを選びます。施設を複合化することで期待できること、心配されることなどを考えて、将来の暮らしをイメージしてみましょう。

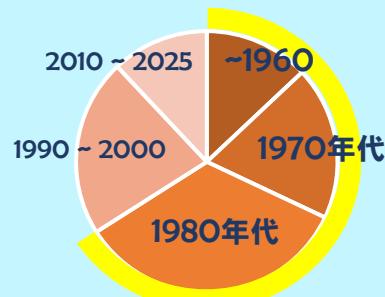
3月7日(土)  
14:00～16:30

1日目の内容を踏まえ、限られた予算の中で、公共施設をムダなく活用すること、まちをより良く“マネジメント”することをチームで目指すゲームを体験します。公共施設の老朽化、予算の限度、人口変動などの社会情勢の変化に対応しながら、より良いまちをつくるにはどうすればいいか、楽しみながら考えていきましょう。

## 公共施設の現状



### 福生市の公共施設の総数や建築年数はどのくらい？



- 1989年以前に建築された公共施設の割合は66%
- 小中学校は目標使用年数※の築65年を目前に迎えている

### 改修工事の実施や建替が必要

※福生市個別施設計画で設定した公共施設を使用する年数の基準となる目標値であり、建替えや長寿命化改修を実施する目安の一つとなる。



### 問題は公共施設の老朽化だけじゃない！

- 公共施設の保全・更新費用の増加  
直近の既存更新分（平成22年～26年度分）と、これからかかる更新費用（平成27～令和36年度分）を比べた場合、これまでの **2.2倍** 程度の支出が必要となり、毎年 **7.9億円** の増加が見込まれます。
- 福生市の将来人口推計による40年後の令和47年には現在の**約3分の2**まで減少することが予想されます。
- 児童生徒数の増加に合わせて、昭和40年から60年代にかけて整備してきた学校施設は、児童生徒数の減少から、一転して、供給量が上回っている状態です。

### 3つの視点をポイントに計画的な取組みを行います

#### 品質

計画的な設備点検・改修の実施により施設の長寿命化を行う

#### 財務

1つの施設を複数の目的で利用し、費用の平準化を図る

#### 供給量

求められるニーズに合わせながら公共施設の再配置を行う

詳しくは1日目に説明します。

